

○ 展覧会 & イベント ○

千葉市美術館

東海道五十三次・木曾街道六十九次  
 展覧会 二大街道浮世絵展  
 9月5日(火)～10月9日(月・祝)



歌川広重(木曾街道六十九次之内 洗馬)  
 天保期(1830-44) 個人蔵

歌川広重の代表作であり、浮世絵街道シリーズの二大傑作といわれるシリーズを一堂に会する展覧会。特に、木曾街道六十九次は、世界最高のコンテションを誇るセプトで新発見の

ズの二大傑作といわれるシリーズを一堂に会する展覧会。特に、木曾街道六十九次は、世界最高のコンテションを誇るセプトで新発見の

二図が含まれています。  
 入館料 一般800円、大高生500円、中学生以下無料/開館時間 10時～18時(毎週金曜日・土曜日は20時まで)・入館受け付けは閉館30分前まで/休館日 毎月第二月曜日  
 ☎043(221)2311

国立歴史民俗博物館(佐倉市)  
 歴史のなかの鉄砲伝来  
 ～種子島から戊辰戦争まで～

10月3日(火)～11月26日(日)  
 最近の研究で明らかになった鉄砲伝来の真相、いくさと鉄砲の関わり、鍛冶職人の技術と社会、幕末維新の動乱期における鉄砲の大きな変革を柱に展示。  
 入館料 一般830円、大高生450円、中学生250円(毎週土曜日は小・中・高生は無料)/開館時間 9時30分～17時・入館受け付けは閉館30分前まで/休館日 月曜日  
 ☎03(5777)8600 八口ダイヤル

川村記念美術館(佐倉市)  
 アルベルト・ジャコメッティ

10月10日(火)～12月3日(日)

20世紀を代表する偉大な彫刻家の一人、ジャコメッティ。親交のあった日本人哲学者、矢内原伊作をモデルとした世界初公開作品をはじめ、彫刻・油彩・素描など140点あまりを、パリのジャコメッティ財団との共催で紹介。  
 入場料 一般1200円、大高生および70歳以上1000円、小学生400円/開館時間 9時30分～17時・入館受け付けは閉館30分前まで/休館日 月曜日(ただし祝日の場合は開館、翌日休館)  
 ☎043(498)2131

航空科学博物館(芝山町)  
 航空キッズアート展

11月1日(水)～26日(日)

機体のデザイン、旅客機のスケッチ、飛行機の工作などの応募作品を展示。優秀作品には表彰およびプレゼントを用意しています。  
 作品募集期限 9月30日(土)必着  
 入場料 一般500円、中高生300円、4歳以上小学生以下200円/開館時間 9時30分～17時/休館日 月曜日(ただし祝日の場合は開館、翌日休館)  
 ☎0479(78)0557

幕張メッセ(千葉市)

第42回日本移植学会市民フォーラム  
 移植 生命のおくりもの  
 国際会議室

9月9日(土)  
 フォーラム「移植とは?」  
 対談「生きる力」市川團十郎さん(歌舞伎俳優)/森田美由紀さん(NHKアナウンサー)  
 入場料 一般可 無料/開催時間 14時～16時/問合せ 千葉大学大学院先端応用外科  
 ☎043(226)2110

福祉のしごと就職フェア：innちば  
 国際会議場

9月10日(日)

社会福祉施設などへの就職を希望する方を対象に、求人のある施設側との個別面談を実施。  
 入場料 一般可 無料/開催時間 12時～15時30分 事前申込み不要  
 主催 千葉県社会福祉協議会/千葉県福祉人材センター  
 ☎043(247)2844

日本小児アレルギー学会  
 「市民公開講座」  
 国際会議場

11月26日(日)

小児アレルギー疾患 日常生活におけるQ&A アレルギー児のよりよいQOLを目指して  
 (1)アトピー性皮膚炎(2)食物アレルギー(3)気管支喘息(4)アレルギー性鼻炎/花粉症  
 入場料 一般可 無料/開催時間 14時30分～16時30分  
 問合せ 千葉大学大学院医学研究院小児病理学  
 ☎043(226)2144

千葉県文化振興財団

千葉県文化会館(千葉市中央区)

043(222)0201

弦楽アンサンブル演奏会

日時 10月8日(日) 14時開演  
 出演 田中千香土(元N響コンサートマスター)、東京藝術大学名誉教授) 他  
 入場料 全席自由500円

デュッセルドルフ交響楽団  
 「交響曲第五番 運命」

日時 11月4日(土)14時開演  
 出演 指揮 ジョニー・イオーレ

デュッセルドルフ交響楽団  
 千葉県少年少女オーケストラ(前半出演)

入場料  
 全席指定 S券  
 6000円  
 A券 5000円  
 B券 4000円  
 (学生各1000円引き)



石川さゆりコンサート

日時 11月5日(日)

昼の部14時開演 夜の部18時開演  
 入場料 全席指定 S券6500円 A券5000円 B券3000円

青葉の森公園芸術文化ホール(千葉市中央区)

043(266)3511

歌舞伎フォーラム公演

日時 9月24日(日) 14時開演  
 出演 片岡松之助、中村京妙、片岡松三郎、市川隴之 他  
 入場料 全席指定 3000円

千葉県東総文化会館(旭市)

0479(64)2001

川本喜八郎の創作人形による「南総里見八犬伝」

日時 11月4日(土) 13時開演  
 出演 劇団員の火  
 入場料 全席自由 2000円(学生1000円)

千葉県からのお知らせ

9月9日は、救急の日

「救おう あなたの大切な人」

9月3日から9日までは、「救急医療週間」です。救急の日は、1982年に救急医療および救急業務に対する理解と認識を深め、かつ救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的として定められました。県では、休日や夜間に急病や突然のけがをしたときに、救急の診療所や病院を調べる事ができるホームページ「ちば救急医療ネット」を開設しています。

休日・夜間の救急時に当番医を探すにはこちらをご覧ください。

ホームページアドレス

http://www.qjpref.chiba.tg.jp/

【問合せ・申込み先】県医療整備課

☎043(263)3891

なかよし動物フェスティバル

9月20日から26日までは、「動物愛護週間」です。動物愛護と動物の正しい飼育方についての関心と理解を深めていただくため、動物愛護週間行事の環として、なかよし動物フェスティバルを開催します。

日時 10月1日(日)10時～15時30分  
会場 千葉県動物愛護センター  
(富里市御料709-1)

内容 犬のしつけ教室、動物相談犬の手入れ実演、犬のさわり方実演、セラピードッグ紹介、動物愛護紙芝居、乗馬体験ほか。

雨天時一部変更または中止の場合があります。

【問合せ先】千葉県動物愛護センター

☎0476(93)5711

千葉県災害対策コーディネーター養成講座

大規模災害時には、自主防災組織やボランティアの協力のもと、県民と行政機関が連携して災害対策活動を展開する必要があります。災害時に各組織を取りまとめることも、行政関係機関などとの連絡調整を担う「災害対策コーディネーター」の養成講座を開催します。

日程・会場

10月20日(金)22日(日) 全3日

千葉県西部防災センター(松戸市松戸)

10月27日(金)29日(日) 全3日

千葉県消防学校(千葉市中央区仁戸名町)

内容 講義・図上訓練など

定員 各50人(申込み多数の場合は抽選)

申込方法 申込書に必要事項を書いて、郵送またはファックスで

締め切り 9月20日(水)必着

【申込書配布場所 申込み・問合せ先】

〒260-0866

(住所省略可)県消防地震防災課

☎043(223)2176

FAX043(222)5208

千葉第18期 災害救援ボランティア講座

阪神・淡路大震災の教訓をもとに、災害時に救援ボランティア活動を希望する方を対象に開催します。

講座では、講義のほか人工呼吸・心肺蘇生法などの上級救命講習も実施します。なお、受講者には消防局から、上級救命技能認定証が交付されます。

対象 県内に在住または在勤の方

日程 9月27日(水)、28日(木)、29日(金)、10月23日(月) 全4日

会場 千葉市消防局、千葉県消防学校ほか

参加費 一般13900円、学生9900円

(教材費、保険料)

定員 40人(申込み先着順)

申込方法 申込書に必要事項を書いて、郵送またはファックスで

【申込書配布場所・申込み・問合せ先】

〒107-0052 東京都港区赤坂2-1-65

災害救援ボランティア推進委員会

☎03(3584)4085

FAX03(3589)1703

「聴真器 心を求めて」 医師会員の著書

梅園忠著 / 中央公論事業出版 / 1470円

著者は館山市で内科医院を開業する傍ら、安房医師会会長・県医師会副会長・日本医師会理事などの要職を務めてこられた、言わば「医師会の長老」である。その間、ことあるごとに地域医療の重要性を訴え、その実践の場として安房医師会病院の設立に尽力され、「安房方式」として評価が高い胃検診におけるシステムづくりに貢献された。



現代の医療の有り様には、懸念を抱いておられる。それは端的に言えば、医療技術の進歩が、本當にその人を幸せにしているのか。聴診器を持つ者は、常に考えなければならぬといふことであり、(今の世相は)金が人間をつないでおり、心の問題があることすら忘れられていることだ。

本書のタイトル「聴真器は聴診器をもじった造語で」ともすると医師が「真実を聴く」ことを忘れて日常に忙殺されがちになることへの戒めが込められているようだ。著者は医師会の名だたる論客の一人として、数多くの論文や寄稿文を発表し、それらをまとめた本を折々に上梓されてきた。本書は、中央公論事業出版から刊行された「終生田医」(平成11年刊)、「海辺医草」(平成15年刊)に続くもので、一連のタイトルに著者が抱えている「医師の理想の姿」が窺い知れる。

【評】吉岡 英征(県医師会広報担当理事)

編集後記

別掲のように、次号から本誌をリニューアルいたします。表紙のデザインも変わります。そのため、19号と今号で水森亜土さんの表紙絵の特集をさせていただきます。なお、亜土さんのイラスト入りの「ミレニアムオリジナル目覚まし時計」は今後も愛読者プレゼントとして継続します。今号はリニューアル

「ミレニアム」リニューアルのお知らせ

「千葉県民の皆様と医師会とを結ぶネットワーク・ツール」として2001年3月に創刊された本誌は、お陰様で通巻20号を数えるところとなりました。この間、医療をめぐる社会情勢は大きく様変わりし、本誌も時代のニーズに即した方向転換を図らなければならないと痛感しております。そのため、第21号から大幅なリニューアルを行うことにいたしました。

新しい「ミレニアム」は「健康増進と病気の予防のためのフリーマガジン」をキャッチフレーズに、表紙デザインおよび内容を一新し、B5版サイズの季刊誌(年4回)として発行を予定しております。なお、本誌は各市町村のご協力を得て配布を行っておりますが、今後はさらに多くの県民の皆様が手にいただけるように、配布方法も工夫をしたいと考えております。「ミレニアム」の旧に倍するご愛読を、よろしく願い申し上げます。

次号(第21号)は平成18年12月の発行予定です。

【第19号の読者プレゼント当選者発表】(敬称略)

- 「ミレニアム」オリジナル目覚まし時計
  - 池田恭子(千葉市)・倉持祐子(八千代市)・武智久美子(船橋市)・沢田比佐江(成田市)・片岡喜重(長南町)
  - 渡辺尚彦著「血圧を下げる」
  - 宇治良之助(君津市)・小長谷頼子(旭市)・加治佐秀盛(市川市)・春日道夫(市原市)・三沼美恵(白井市)
  - 「千葉ロッテマリーンズ対西武ライオンズ戦」ご招待
  - 今井直宏(千葉市)・笹原博志(船橋市)・河辺結花(佐倉市)・横山幸枝(柏市)・阿部廣(木更津市)
- 個人情報保護のため、お送りいただいた「はがき」などは(社)千葉県医師会が保管をし、連絡の目的以外に使用することはありません。

ミレニアム 第20号

発行 / 社団法人 千葉県医師会

〒260-0026 千葉市中央区千葉港7-1  
043(242)4271